

【大阪】窃盗などの備えがSSに求められるなか、防犯カメラなどを手がけるHESTIA大倉（本社大阪市・清瀧静男社長）のセキュリティシステム「防犯見守りプラン」が「価格が安くメリットが大きい」と評判だ。センサーで不審者を感知するとカメラが作動し、スマートフォンアプリに通知されるシステムで、WiFi環境があれば手軽に導入できる。

HESTIA大倉

低価格「見守りプラン」

カメラは屋内外どちらでも設置可能でセンサーが異変を検知するとリアルタイムでスマホアプリに通知する。自動録画に加えてスマホ操作で撮影方向変更や状況写真撮影、通話機能で警告などが可能で、外出先でも確認できる。

初期費用は防犯カメラ1台、窓センサー2個、人感センサー1個、中継器1台のセット1万9800円（税込み）。毎月の費用はアプリ使用料1078円（同）のみ。

異変検知でスマホに通知

初期費用は防犯カメラ1台、窓センサー2個、人感センサー1



SSの防犯強化に